

１． 札幌市環境保全推進基金の残高等

			金額（単位：円）	備 考
①	基金総額（前年度末基金残高）		186,664,743	
	内訳	うち、国費相当額	93,332,371	
		うち、地方負担相当額	93,332,372	
		うち、負担附寄附金等	0	
②	基金運用益		1,775,000	
③	その他収入		102,325	積み増し分（決算剰余）
④	負担附寄附金等		0	
⑤	返納額		0	
⑥	基金執行額（処分額）		57,911,337	内訳は下表のとおり
⑦	基金残高		130,630,731	(=①+②+③+④-⑤-⑥)
	内訳	うち、国費相当額	65,315,365	
		うち、地方負担相当額	65,315,366	
		うち、負担附寄附金等	0	

２． 保有割合

	次年度の基金類型	取崩型	金額（単位:円）	備考
⑧	基金残高		130,630,731	
⑨	事業費（次年度から終了年度までの見込額）		134,598,000	
⑩	保有割合		0.971	= (⑧／⑨)
保有割合の算定根拠				
運用型：運用益見込額÷事業費（次年度見込額）				
取崩型：基金残高÷事業費（次年度から終了年度までの見込額）				

３． 国庫補助金相当額の国庫返還の可否（運用型はすべて、取崩型は２．保有割合が１以上の場合に限る。）

⑪	使用見込額を上回る資金の国庫補助金相当額の国庫返還の可否	(可否を選択してください)
⑫	返還可能額	
⑬	返還時期	
⑭	返還が困難である理由	

４． 事業一覧

番号	事業名	事業費			備考	達成度	事業費 (次年度)	事業費 (終了まで)
		合計	一般財源等	基金充当額				
1	「環境首都・SAPP_R0」の啓発	34,957,263	4,884,000	30,073,263		100%	28,330,000	70,830,000
2	環境広場さっぽろ	24,539,174	0	24,539,174		77%	27,550,000	55,150,000
3	総合的環境副教材及び教師用手引き作成	1,428,900	0	1,428,900		91%	3,188,000	4,618,000
4	生物多様性普及啓発企画展	1,870,000	0	1,870,000		61%	2,000,000	4,000,000
5		0						
6		0						
7		0						
8		0						
9		0						
10		0						
合 計		62,795,337	4,884,000	57,911,337			61,068,000	134,598,000

５． 基金事業の目標に対する達成度

成果指標	札幌市内の家庭部門の温室効果ガス排出量について、2027年度までに、2012年度比で202万t-CO2削減し、296万t-CO2を目指す。		
成果実績	353万t-CO2		
目 標 値	296万t-CO2		
達 成 度	72%		

令和7年度 事業報告書

事業名	環境保全に関する知識・情報の提供	新規・継続区分	継続
事項名	「環境首都・SAPPORO」の啓発	開始年度	令和元年度
担当部署	環境局環境都市推進部環境政策課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

【目的】

・市民一人一人が、地球環境に配慮した行動の重要性や必要性について認識するための啓発を実施し、市民の意識の変容と自発的な行動の喚起を狙う。

・市民それぞれのライフスタイルに応じた省エネや再エネ導入などの環境配慮行動が実践されることで、継続的な温室効果ガス排出量の削減につなげる。

【目標】

・イベントプロモーション、ワークショップ、ポスター掲示、動画等、様々な広報媒体を活用し、全ての市民に直接啓発する。

・啓発を受けた市民の90%が、冷暖房の設定温度緩和、LED照明の使用、省エネ家電への買い替え、節水シャワーヘッドの使用など、具体的な環境配慮行動に取り組んでもよいと思うことを目指す。

・自分の家庭での生活がエコライフであると思う市民の割合が50%以上の状態を維持する。

・目標の達成状況は、毎年実施する市民へのアンケート調査等で把握する。

2. 概要

・北海道の中でエネルギーの一大消費地である札幌市が、率先して省エネや再エネ導入に取り組む必要がある。

・具体的なエコ活動である省エネ、ごみの減量、再エネ電力の導入などの呼びかけ、関係知識等の普及啓発を多角的に行う。

・環境配慮行動に興味や関心のある市民のみに届くコンテンツではなく、市民一人一人が持つ興味や関心、毎日の生活の一場面などに関わる地球温暖化への具体的な影響を示し、当事者意識を感じることができるよう啓発を行う。

・そこから市民の共感を生み、環境保全への意識の向上と実践につなげ、それに付随するさまざまな環境行動も喚起する。環境都市に住む市民というプライドを高め、行動実践者で溢れる「環境首都・SAPPORO」の実現に結びつける。

・また、札幌市は環境施策の推進をSDGs達成にもつなげていくこととし、2018年6月には「SDGs未来都市」に選定されており、環境首都としての取組とともにSDGs未来都市としての周知も行うことで、持続可能な都市に向けた市民の環境保全に係る行動変容を図る。

3. 根拠法令等

- ・環境基本法
- ・地球温暖化対策推進法
- ・（環境省）地球温暖化対策計画
- ・札幌市まちづくり戦略ビジョン
- ・第2次札幌市環境基本計画
- ・札幌市気候変動対策行動計画

4. 実施内容等

環境首都である札幌市の目指す姿、地球温暖化・気候変動の具体的かつ身近な影響、市民が取り組める具体的な環境保全対策を盛り込んだ啓発を行った。

具体的には、気候変動対策の取組について、特設サイト、SNS広告、テレビ、タウン誌などのメディアを活用した情報発信の実施や、環境配慮行動を楽しく学べるゲーム企画を用意し、各種イベントへ出展した。

さらに、「対話を通じて学び、考え、行動する」をコンセプトに、気候変動対策やSDGsの実践に率先して取り組む人材を育成することを目的として、有識者等からの知識のインプットと、有識者等も交えた参加者同士の対話を行うワークショップを開催した。

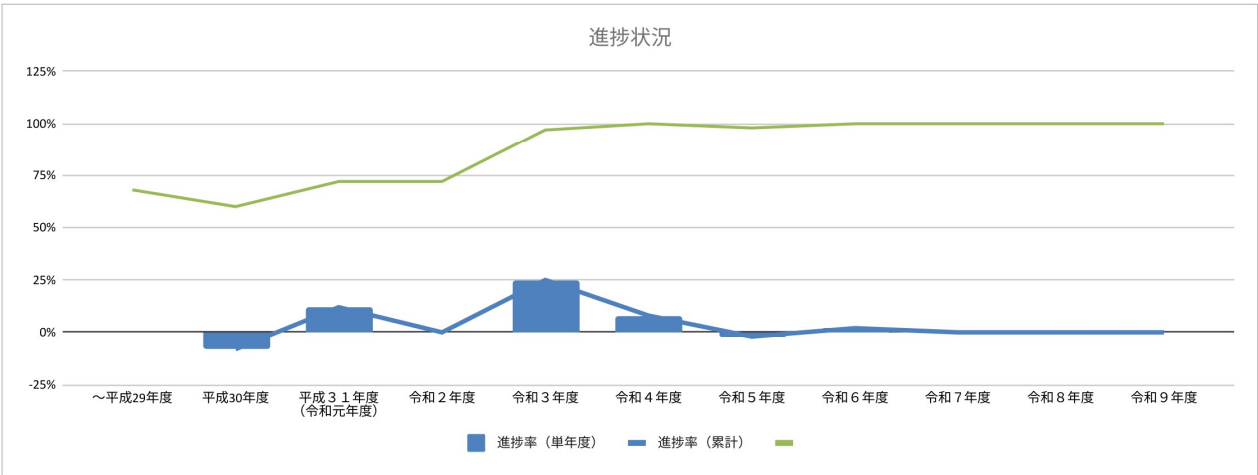
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備 考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	186,263		186,263	広報物印刷
借料	0			
委託費	34,771,000	4,884,000	29,887,000	委託料
負担金	0			
合計	34,957,263	4,884,000	30,073,263	(単位：円)

年度（単位：千円）	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費（単年度）		0	18,018	10,203	23,093	44,099	47,469	30,883	30,073	28,330	42,500
事業費（累計）		0	18,018	28,221	51,314	95,413	142,882	173,765	203,838	232,168	274,668

6. 進捗状況等

年度	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率（単年度）		-8%	12%	0%	25%	8%	-2%	2%	0%	0%	0%
進捗率（累計）	68%	60%	72%	72%	97%	100%	98%	100%	100%	100%	100%



令和7年度 事業報告書

事業名	環境に配慮した行動の促進	新規・継続区分	継続
事項名	環境広場さっぽろ	開始年度	平成19年度
担当部署	環境局環境都市推進部環境政策課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

【目的】

「環境広場さっぽろ」は、産官学民によるそれぞれの環境保全に関する取組のほか、環境技術や商品サービス等を発信、情報収集し、行動の実践に繋げる総合環境イベントとして、平成10年より毎年開催している。

平成30年度～令和4年度は、第2次札幌市環境基本計画の将来像「次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市」について市民、事業者と共有を図るほか、「環境首都・札幌」宣言の趣旨をさらに市民に浸透させていく場となるよう、これまで以上に子どもを中心とした市民向けの環境啓発内容を拡充して開催しており、令和7年度以降も同様の事業展開を予定している。

【目標】

2027年度までに、68万人（今後1年あたり3万人）の来場者を目指す。

2. 概要

環境広場さっぽろ2025実施概要

【日時】令和7年7月26日（土）、27日（日） 10時～16時

【場所】大和ハウス プレミストドーム

【来場者数】18,455（2024年度実績18,111人） 【出展者数】188（2024年度実績187企業・団体）

【主催】札幌市

【特別協力】（株）アドバコム

【後援】環境省北海道地方環境事務所、経済産業省北海道経済産業局、国土交通省北海道運輸局、国土交通省北海道開発局、林野庁北海道森林管理局、北海道、北海道市長会、北海道町村会、北海道経済連合会、札幌商工会議所、北海道産業資源循環協会、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、日本経済新聞社札幌支社、北海道新聞社、NHK札幌放送局、HBC北海道テレビ、STV札幌テレビ放送、HTB北海道テレビ、UHB北海道文化放送、TVhテレビ北海道、STVラジオ、AIR-G' エフエム北海道、FMノースウェーブ

3. 根拠法令等

- ・環境基本法
- ・地球温暖化対策推進法
- ・（環境省）地球温暖化対策計画
- ・札幌市まちづくり戦略ビジョン
- ・第2次札幌市環境基本計画
- ・札幌市気候変動対策行動計画

4. 実施内容等

令和7年度は、大和ハウス プレミストドームを会場に7月26日（土）、27日（日）の2日間開催し、環境保全に関する新たな技術やサービスの情報発信に加え、ご家族で環境について考察いただく機会を提供する総合環境イベントとして、多くの市民に来場いただき、特に子どもたちに環境について楽しみながら学び、体験する場を提供した。

【環境・SDGsゾーン】次世代自動車の展示・給電やごみの減量、気候変動・生物多様性や環境対策に関する展示など
【環境ワークショップ等】環境にやさしい住まいの模型作りや、水の大切さを考えるバスボム作りを通じたワークショップなど

【ステージイベント・その他】地球環境保全やSDGsに関わるテーマでのステージイベントなど

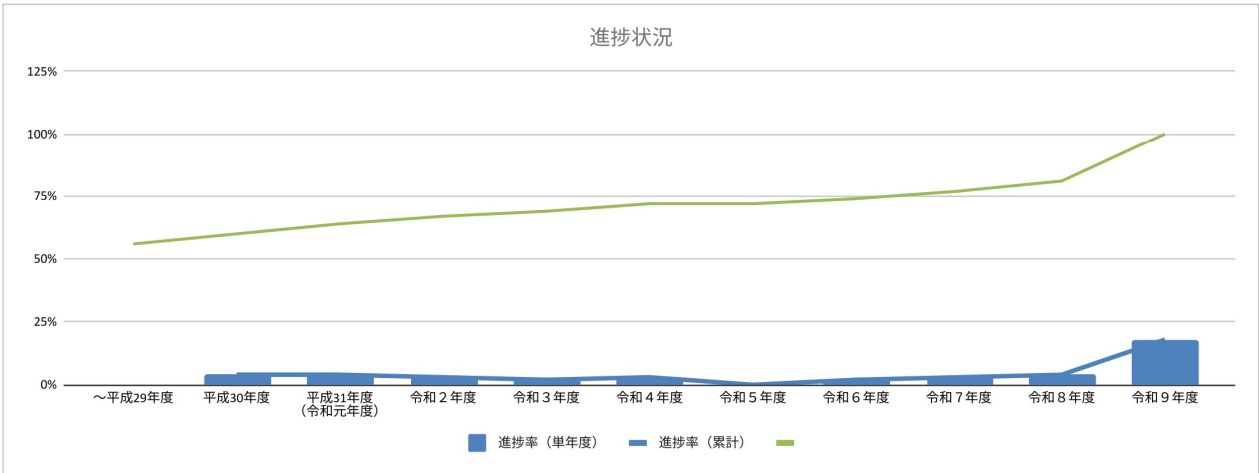
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備 考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	282,194		282,194	広報物印刷
借料	20,985,800		20,985,800	会場借り上げ（大和ハウス プレミストドーム）
委託費	3,271,180		3,271,180	ブース設営・運営
負担金	0			
合計	24,539,174	0	24,539,174	（単位：円）

年度（単位：千円）	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費（単年度）		3,851	16,315	10,780	12,100	17,323	0	25,631	24,539	27,550	27,600
事業費（累計）	37,475	41,326	57,641	68,421	80,521	97,844	97,844	123,475	148,014	175,564	203,164

6. 進捗状況等

年度	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率（単年度）		4%	4%	3%	2%	3%	0%	2%	3%	4%	18%
進捗率（累計）	56%	60%	64%	67%	69%	72%	72%	74%	77%	81%	100%



令和7年度 事業報告書

事業名	環境保全に関する知識・情報の提供	新規・継続区分	継続
事項名	総合的環境副教材及び教師用手引き作成	開始年度	平成15年度
担当部署	環境局環境都市推進部環境政策課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

【目的】

本市では持続可能な脱炭素社会の構築のため、次世代を担う子どもたちが環境についての理解・認識を深め、行動につなげる取組を進めている。環境教育は、教科化されておらず、分野は理科、社会科、家庭科など複数に及ぶことから、本事業では、効率的・効果的に学習してもらうことを目的に副教材等を作成し、授業に取り入れることで環境意識の定着と行動の喚起を目指している。

【目標】

市立全小学校に配布（公開）することで、令和9年度までに120万人に普及啓発することを目指す。

2. 概要

全市立小学生を対象に、平成13年度から実施。

令和6年度までは、低学年（1・2年）用、中学年（3・4年）用、高学年（5・6年）用の3種類を作成し、毎年度初めに新1・3・5年生全員に紙冊子で配布していたところ、昨今学校現場でタブレットを使用した学習が進んでいることや、冊子の配布・管理が学校の負担になっていること、また、紙資源の節約の観点から、令和8年度は紙冊子での配布をやめ、内容を従来の学年別から分野別に再編の上でデジタルブックを作成する作業に充て、完成後は学校向けに公開する。

内容は、身の回りの生活や身近な環境、温暖化や生物多様性の喪失等の地球環境など。

なお、デジタルブック作成に当たっては、小学校教員から成るワーキンググループを設置している。

また、デジタルブック完成後は、指導の要点や活用例等を記載した教師用手引書の再編を検討する。

3. 根拠法令等

- ・環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律第9条
- ・第2次札幌市環境基本計画
- ・札幌市環境教育・環境学習基本方針

4. 実施内容等

令和8年度に予定している環境副教材のデジタルブック版の構築に向け、ワーキンググループによる原稿作成を行い、その原稿をデータ化するとともに、デジタルブックに活用するための写真、イラスト、動画等のコンテンツを製作した。

従来、教材は印刷・製本した冊子として児童に配布していたが、デジタルブックの開発期間中においても、児童の学習機会を損なうことのないよう、学校を通じて、札幌市公式ホームページ上で公開しているPDF版の利用を案内した。

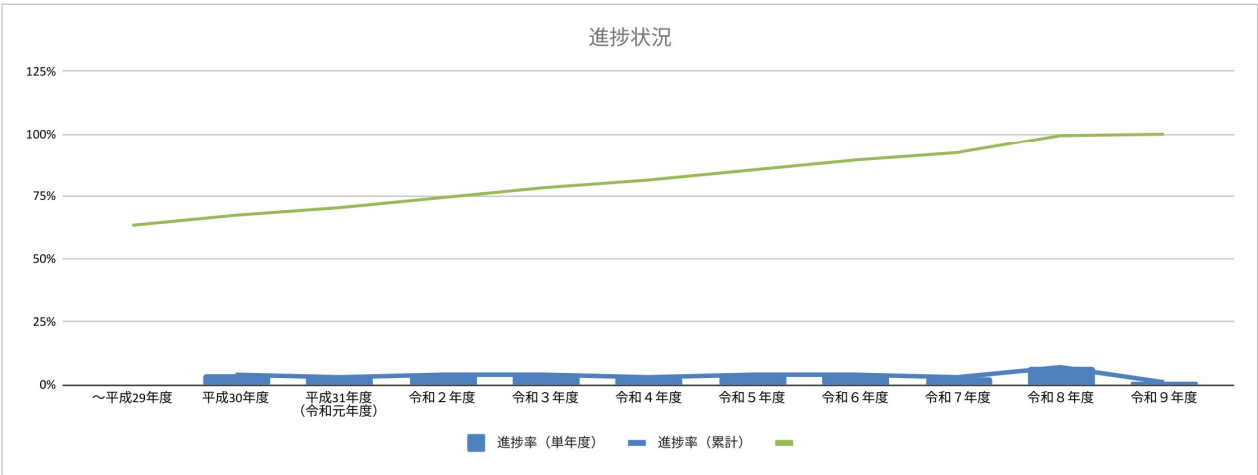
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備 考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	1,428,900		1,428,900	デジタルブック向けコンテンツ作成
負担金	0			
合計	1,428,900	0	1,428,900	(単位：円)

年度（単位：千円）	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費（単年度）		0	2,904	2,951	2,863	4,149	3,050	3,695	1,429	3,188	1,430
事業費（累計）	32,672	32,672	35,576	38,527	41,390	45,539	48,589	52,284	53,713	56,901	58,331

6. 進捗状況等

年度	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率（単年度）		4%	3%	4%	4%	3%	4%	4%	3%	7%	1%
進捗率（累計）	63%	67%	70%	74%	78%	81%	85%	89%	92%	99%	100%



事業番号

令和7年度 事業報告書

事業名	環境保全に関する知識・情報の提供	新規・継続区分	継続
事項名	生物多様性普及啓発企画展	開始年度	令和元年度
担当部署	環境局環境都市推進部環境共生担当課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

【目的】

・市民が生物多様性保全に興味関心を持つ機会の創出や、札幌市において気候変動が生き物にもたらす影響等に関する理解の促進を図る。
・多くの市民が、人間の生活が生物多様性の恵みによって成り立っていることを身近な問題として実感するとともに、気候変動によって生き物が影響を受けていることについて認知するきっかけとし、自然環境の保全や省エネなど、環境や生物多様性に配慮したライフスタイルへの転換を促進させる。

【目標】

参加者アンケートにおいて、以下のように回答した人の割合がそれぞれ80%以上を維持

- ・気候変動によって生き物が影響を受けることがわかった
- ・環境へ配慮したライフスタイル（省エネ、再エネの利用、エコドライブ、食品ロス削減）を実践したい

2. 概要

【実施時期】

年1回以上開催、夏季～秋季にかけて実施。

【実施形態】

参加型イベント等を開催する。

【内容（例）】

- ・気候変動が生物に及ぼす影響についての紹介・解説
- ・自然環境の保全や地産地消、省エネ等の生物多様性保全につながる行動の紹介
- ・生物多様性保全に関する国、北海道、札幌市等の取組内容の紹介
- ・大学教授や研究者等の有識者による解説を含む参加型イベント

3. 根拠法令等

- ・生物多様性基本法第24条及び第27条
- ・生物多様性さっぽろビジョン
- ・第2次札幌市環境基本計画
- ・札幌市気候変動対策行動計画

4. 実施内容等

生物多様性の啓発及び気候変動がもたらす影響等に関する理解の促進等を目的として、自然共生サイト「マテリアルの森 手稲山林（9月6日）」及び「北海道大学 札幌キャンパス（9月20日）」にて、生き物観察会を実施した。開催内容の中で、自然共生サイトに関する国や札幌市の取り組みを紹介した他、北海道大学では自然環境がCO₂吸収に果たす役割に関する実験の紹介などを行うことで、生物多様性の保全と気候変動の関連性を理解するきっかけとした。
また、自然共生サイト制度を紹介するパネル作成を行い、ホームページやイベント等を通じて上記の取り組みについて紹介している。

5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備 考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	1,870,000		1,870,000	運営業務委託費
負担金	0			
合計	1,870,000	0	1,870,000	(単位：円)

年度（単位：千円）	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費（単年度）		0	713	2,000	1,667	1,800	2,000	2,000	1,870	2,000	2,000
事業費（累計）	0	0	713	2,713	4,380	6,180	8,180	10,180	12,050	14,050	16,050

6. 進捗状況等

年度	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率（単年度）		0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	-50%	50%	0%
進捗率（累計）	0%	0%	0%	100%	100%	100%	100%	100%	50%	100%	100%

